

自然って面白い！子どもって面白い！



# 青南だより

令和4年10月号

港区立青南幼稚園

園長 新山 裕之

## <コロナ禍から始まった発信や研究>

10月27日に、本園では「自然って面白い！—小さな発見を豊かな経験につなぐ保育を目指して—」をテーマに研究発表会を行います。2年前の臨時休園期間に、園庭の樹木の移植、花壇の拡張などの環境整備の作業をみんなで一緒にしました。その頃から、日々の遊びや生活での自然との関わりや幼児教育の魅力をホームページで積極的に発信し始めたことが、今回の研究の出発点です。実践を協議し研究を深める中で、自然や子どもからたくさんのお話を学びました。

## <自然がつなぐ人と人との関わり>

昨年、ブドウは実りが少なく、年長児しか味わうことができませんでした。それもあって、今年、まだ青い実を知らずに採ってしまう年少児に、年長児が「まだ取らないでね」と看板を作って優しく教える姿につながりました。そのお陰で今年はたくさんのお実があり、食べられる日を心待ちにして毎日見守る中で、年長児はその様子を絵に描いて、さらに期待を膨らませていきました。そして、先日、全学年の幼児が自分の手で採って食べるという特別な経験をすることができました。

## <思い通りにならないことからの学び>

自然との関わりの中では、人の思い通りにならないことがたくさんあります。去年のブドウもその一つでしたが、そのことを前向きに捉え、冬場の剪定や春先からの手入れを子どもたちとも一緒に行ってきました。そのお陰で、今年はみんなが自分で採って食べるすることができました。「あま〜い！」「おいしい！」と、どの子どもも興奮気味に特別な味を堪能していました。ずっと見守り育ててきた思いが加わっているからこそ、この思い出は子どもたちの心に深く刻まれることでしょう。



大事なブドウだからまだ取らないでね！



色付き始めたブドウを描いてみよう！



ようやく紫色に色付き、食べ頃になりました



一粒ずつ採って食べたら、本当においしい！



今年もきれいに咲いた彼岸花

### 青南の 二十四節気

・・・神無月 (かんなづき)・・・

寒露 (8日) … 空が澄み、柿の実が色付き始めます …

霜降 (23日) … 数珠玉が色付いて取り頃になります …

今年は花の数は少なめでしたが、キラキラドアの階段下に赤、裏庭のビワの木の下に白い彼岸花がきれいに咲きました。ほぼ例年通り、9月初旬に花芽が顔を出しました。この花は15年以上前の先生たちが球根を植えてくれたものです。初夏に一部の球根をわくわく池の近くに移植したものは、残念ながら開花しませんでした。一方、ブドウやザクロ、裏庭の柿は豊かな実りが期待できそうです。春は芽のもの、夏は葉のもの、秋は実のもの、冬は根のもの。これ全て自然からの贈り物です。